

令和元年度「アジア安全衛生 SAKURA プロジェクト」 実施報告

「アジア安全衛生 SAKURA プロジェクト」(補助事業)は、日系企業の現地従業員に現地語で労働災害防止のためのノウハウや経験を伝える「(日本)国内における研修」と、日本から専門家を派遣して参加者の海外拠点で安全診断等を行う「海外における助言・指導」を組み合わせ実施するものである。

4年目となる本年度は、ベトナムの日系企業の安全衛生担当者を主な対象とし、現地語(ベトナム語)によりプロジェクトを実施した。昨年11月に日本国内における研修を6日間実施し、本年2月にベトナム(ホーチミン)において「海外における助言・指導」を実施した。

I 「国内における研修」の実施について

1. 実施日程: 令和元年11月25日(月)～30日(土)(6日間)
2. 参加企業数: ベトナム(ホーチミン・ハノイ)における日系企業15社より合計19名が参加



3. カリキュラム

	研修プログラム
	開講挨拶、オリエンテーション
11/25(月)	【講義】日本の安全衛生活動の取組み(JISHA-ISO・MS 審査センター 高岡専門役) 【演習】ゼロ災運動とKYT(教育推進部 笹尾専門役)
11/26(火)	【演習】ゼロ災運動とKYT(教育推進部 笹尾専門役)
11/27(水)	【演習】ゼロ災運動とKYT(教育推進部 笹尾専門役) 現場視察(日産自動車横浜工場)
11/28(木)	【講義・演習】働く人の健康づくりへの取組み(健康快適推進部 伊禮専門役) 【講義・演習】日本の OSHMS 及びリスクアセスメント I (技術支援部 長江専門役・石松補佐)
11/29(金)	【講義・演習】日本の OSHMS 及びリスクアセスメント II (技術支援部 長江専門役・石松補佐) レポート発表、今後の取組みについて、閉講挨拶、修了証授与
11/30(土)	日本文化体験(都内下町ツアーの実施)

※11/28(木)に当協会主催のウェルカムパーティーを実施した。

Ⅱ 「海外における助言・指導」の実施について

1. 実施日程

令和2年2月3日(月)～2月6日(木)

2. 担当管理士等

技術支援部 長江専門役、住国際課長

3. 実施概況

ホーチミンにある参加事業場 6 社について、各事業場を2～3時間程度かけて「海外における助言・指導」を実施した。具体的には、本社担当者、安全衛生担当者、研修参加者らと現場を巡回し、危険箇所等について助言・指導を行った。なお、詳細については、診断実施報告書にとりまとめて各事業場に提出した。



なお、ベトナム(ハノイ)(3月2日(月)～3月6日(金))の実施予定分については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により中止としたが、実施に向けて今後再調整をする予定である。

令和3年度は、タイ(バンコク・チェンマイ)をプロジェクト対象国として実施を計画している。現地の日本商工会議所等を通じ、今後、参加を募集する予定である。

以上